

年間指導計画

教科 理科		科目 物理基礎		履修対象年次 2年次・3年次		単位数 2単位		
科目担当者				増淵				
身に付けられる力		物理に関する基礎学力・探究力・科学的な見方や考え方・論理的考察力・分析力						
学期	月	授業 時数	単元名	学習活動	身に付けられる力			
1 学期	4	4	物理量の測定と扱い方 第I章 力と運動 第1節 物体の運動	①各単元の内容について、現象を具体的にイメージし、図などで表現を行う。 ②各単元の内容にかかわる原理、法則、公式、実験などについて、正しく理解する。	文章読解力 想像力と表現力			
	5	8			③各単元の問題について、正しい解答を導き出す手段を自分自身で模索し、的確な手法で表現する。 ④自分で求めた解法を、他者との共有を図り、応用力を高める。	各単元の基礎知識 分析力		
	6	8	第2節 力のはたらきとつりあい 第3節 運動の法則	③各単元の問題について、正しい解答を導き出す手段を自分自身で模索し、的確な手法で表現する。 ④自分で求めた解法を、他者との共有を図り、応用力を高める。		論理的思考力 計算力		
	7	4			④自分で求めた解法を、他者との共有を図り、応用力を高める。	探究力 プレゼンテーション能力		
	8							
2 学期	9	6	第II章 エネルギー 第1節 仕事と力学的エネルギー 第2節 熱とエネルギー	①各単元の内容について、現象を具体的にイメージし、図などで表現を行う。 ②各単元の内容にかかわる原理、法則、公式、実験などについて、正しく理解する。	文章読解力 想像力と表現力			
	10	8			③各単元の問題について、正しい解答を導き出す手段を自分自身で模索し、的確な手法で表現する。 ④自分で求めた解法を、他者との共有を図り、応用力を高める。	各単元の基礎知識 分析力		
	11	8	第IV章 電気 第1節 静電気と電流 第2節 電流と電場 第3節 エネルギーとその利用	③各単元の問題について、正しい解答を導き出す手段を自分自身で模索し、的確な手法で表現する。 ④自分で求めた解法を、他者との共有を図り、応用力を高める。		論理的思考力 計算力		
	12	6			④自分で求めた解法を、他者との共有を図り、応用力を高める。	探究力 プレゼンテーション能力		
3 学期	1	6	第III章 波動 第1節 波の性質 第2節 音	①各単元の内容について、現象を具体的にイメージし、図などで表現を行う。 ②各単元の内容にかかわる原理、法則、公式、実験などについて、正しく理解する。 ③各単元の問題について、正しい解答を導き出す手段を自分自身で模索し、表現する。		文章読解力 想像力と表現力		
	2	8			③各単元の問題について、正しい解答を導き出す手段を自分自身で模索し、表現する。	各単元の基礎知識 分析力		
	3	4				③各単元の問題について、正しい解答を導き出す手段を自分自身で模索し、表現する。	論理的思考力 計算力	
合計時数		70						
教科書 副教材		『改訂 物理基礎』東京書籍、『改定版 プロGRESS物理基礎』第一学習社、『フォローアップドリル物理基礎-波・電気-』数研出版						
評価の観点・方法		授業の取り組み（質問や回答状況、授業態度、遅刻欠席数、課題の提出状況等）、小テストや定期考査等の試験成績、などを用いて、「学習意欲・姿勢」「習得の程度」「科学的思考力」などを総合的に評価する。						
履修上の注意点		2年次、3年次に「物理基礎」または「地学基礎」を必ず履修すること。						
特記事項等		なし						